

令和5年度 第6回春日区地域協議会 次 第

日時：令和5年9月19日(火) 午後6時30分から
会場：上越市市民プラザ 第2会議室

1 時間 30 分程度

1 開 会

【 2 分】

2 あいさつ

【 3 分】

3 議 題

(1) 自主的審議事項

- ・ 春日山城跡の観光振興策について

【50 分】

(2) その他

4 そ の 他

(1) 次回開催日の確認

【 5 分】

- 日時 令和5年10月17日(火) 午後6時30分 から
- 会場 上越市市民プラザを予定
- 内容

(2) その他

5 閉 会

令和5年度第6回春日区地域協議会
令和5年9月19日
3議題(1)自主的審議事項
資料

意見書(案)の具体提案事項

<第6回地域協議会…9月>

- 1 春日山周辺の道路、駐車場の問題と対策 (P1~P7)
 - ・春日山城の東側にある愛宕谷公園と公園から春日山神社に至る古道の活用。
 - ・かつて春日山城を行き来した大手道入口の車道拡幅、大手道公園の駐車場拡張やトイレの新設整備による利用促進。
- 2 監物堀や史跡保存エリアの活用によるフラワーパーク構想 (P8~P13)
 - ・監物堀の全容を明らかにし、堀や土塁を復元する。復元した堀にはカキツバタやスイレン、蓮を植栽し遊歩道を整備。
 - ・埋蔵文化財センター北側の史跡保存エリアの有効活用。買い上げられたエリアは水田だったので湿地に合うセリのクワイなどを栽培。アイガモを飼育して雑草の繁茂を予防する。
- 3 埋蔵文化財センターを「春日山観光ビジターセンター」に (P14~P16)
 - ・埋蔵文化財センターの用途を変更し、全面的に観光ビジターセンターにリニューアルする。保管されている土器などの埋蔵文化財の保管や発掘品の復元、トリミングは廃校となった学校を活用する。

<第7回地域協議会…10月>

- 4 春日山周辺に賑わいを招く「春日山楽市楽座」(P17~P19)
 - ・春日謙信交流館や埋蔵文化財センター、春日山神社境内などを利用した賑わいの創出。定期的な「朝市」「軽トラ市」、「フリーマーケット」、「クラフト作家展」などのイベント開催をして春日山周辺に賑わいをもたらす。
- 5 「春日山城」、「上杉謙信」にちなんだ銘菓、特産品の開発 (P20~P22)
 - ・春日山に定番のお菓子のお土産を。年に2日しか販売しない川渡餅の通年販売を企画する。現在の川渡餅の形状に工夫を加えて販売する。伊勢の「赤福」や加賀の「加賀福」に負けない銘菓を通年販売。

6 謙信公を題材にした「歌曲」や「演舞」、「紙芝居」などの芸術を創出し上越市を文化・芸術都市に（P23～P25）

- ・「上杉謙信の生涯」や「御館の乱」、「上杉景勝や直江兼統の生涯」、「直江状と関ヶ原」、「上杉家の家臣団」などを題材に歌曲などの創出と春日山の舞台（仮設）や文化会館、オーレンプラザなどで通年公演する。

_____ <第8回地域協議会…11月> _____

7 観光振興のための人材確保とプロジェクトの発足（P26、P27）

- ・観光ガイドの養成。
- ・越後上越上杉おもてなし武将隊や一義会の協力で、観光ビジターセンターや春日山神社で観光客を演武、武禊式、記念撮影などでもてなす。
- ・インバウンドへの対応。

8 春日山登山道の整備と将来構想（P28～P31）

- ・春日山の正面から見えないルートで愛宕谷公園～春日山神社～本丸～大手池公園の間にモノレールを敷設します。歩いて上がれない老人などのため。